

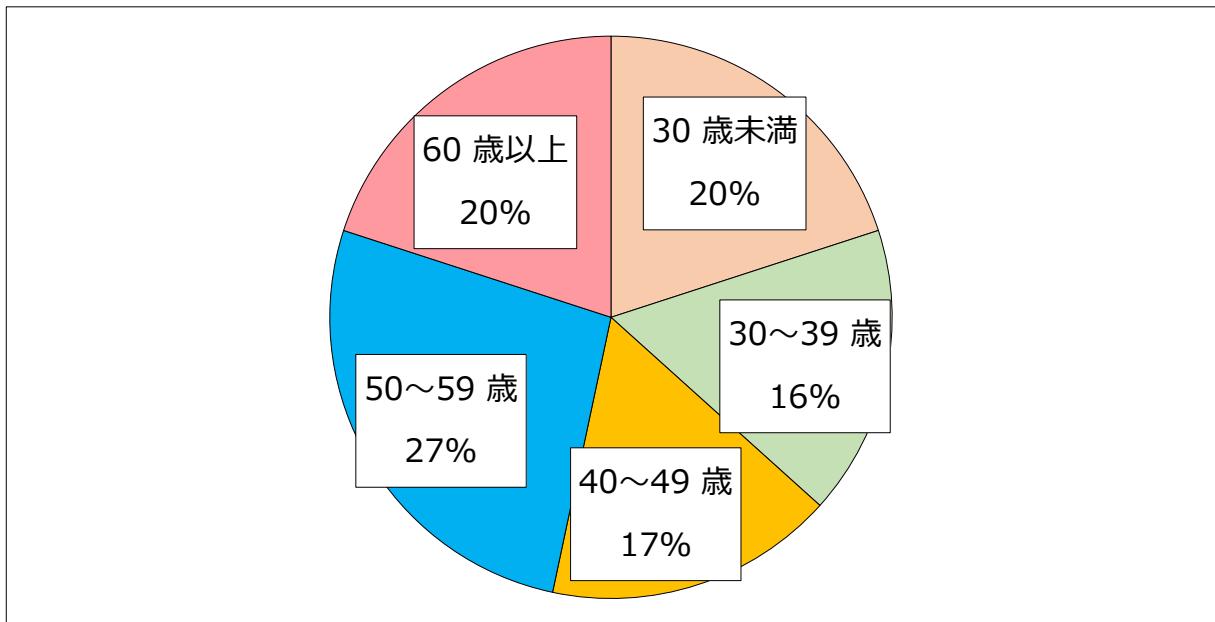
「令和7年度 中國四国農政局食育セミナー」

備えよう！災害の前に ～いざという時にできることを考えよう～

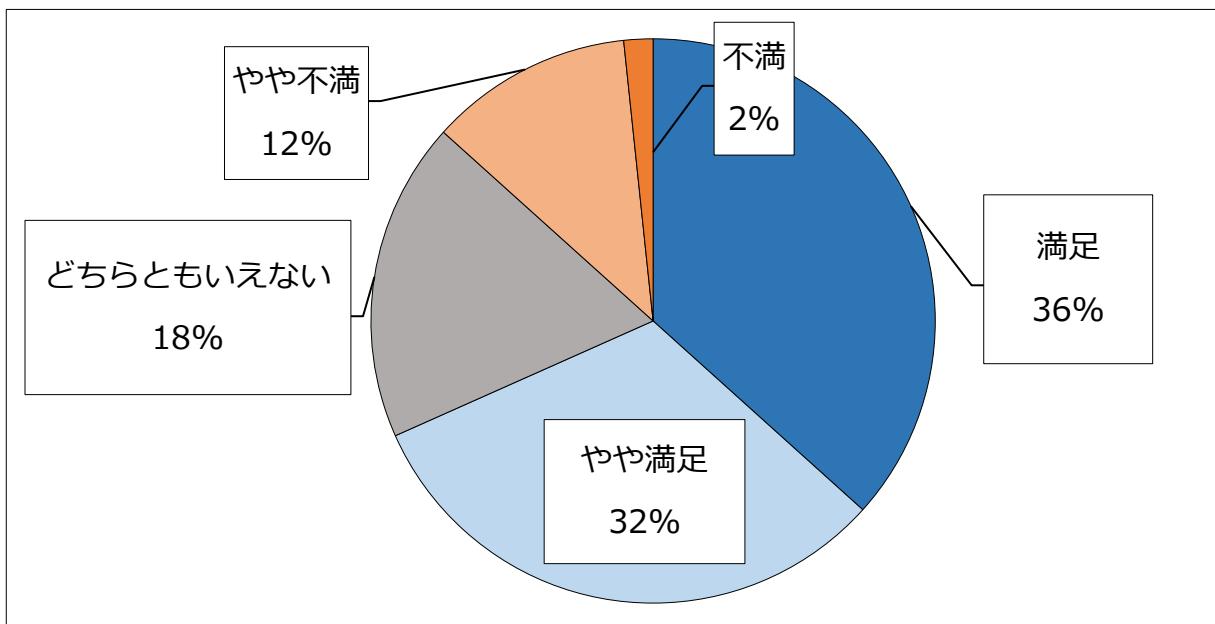
アンケート結果

参加人数：約100名、アンケート回答数：60名

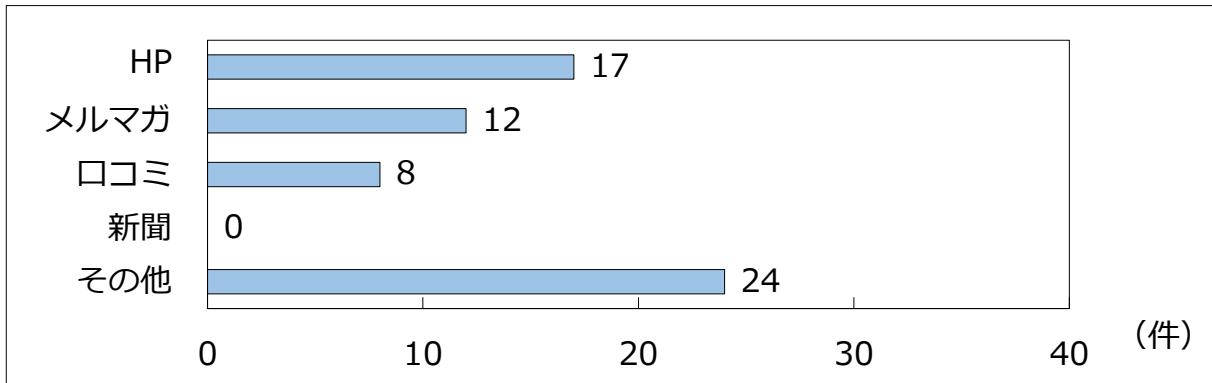
1. 参加者の年齢区分（割合）



2. セミナーの満足度（割合）

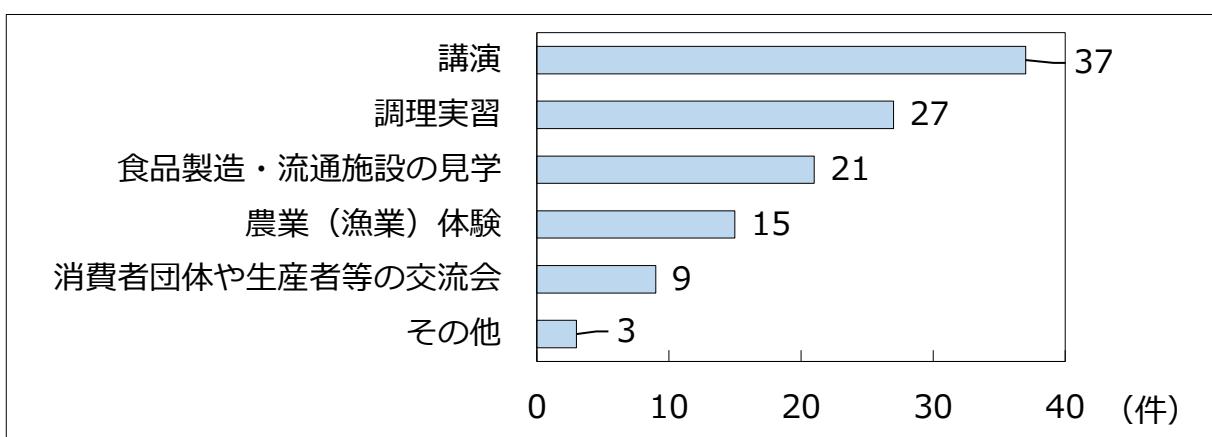


3. 今回のセミナーを知ったきっかけ（複数回答）



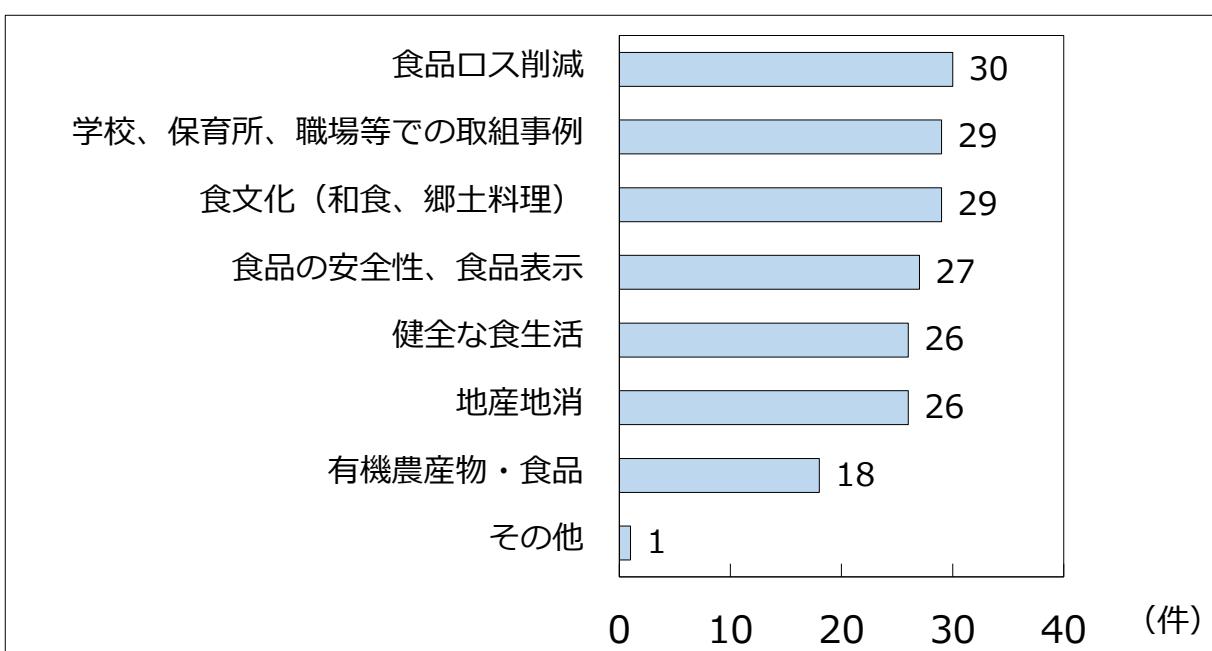
その他内訳:学校(7),職場からの案内(4),県からの情報提供(2),公民館のチラシ置き場(2),生涯学習センターHP,,岡電バス車内 他

4. 参加してみたいセミナーの形式（複数回答）



その他内訳:災害時に備えた家庭での食品備蓄,医療現場で必要な備蓄について,リスクコミュニケーション

5. 参加してみたいテーマ（複数回答）



その他内訳:備蓄グッズについて

5. セミナーに関するご意見、ご感想

- ・災害時の調理法だけでなく、簡易皿の作り方、食品の備蓄例など大変参考になった。家でも家族でつくり、話すきっかけにしたいと思った。
- ・講義では、災害時の備えの必要性、備蓄方法、工夫するポイントについて知ることができた。調理実習では、日頃から様々な料理に挑戦していれば災害時に焦らず対応できると感じた。今回のような実践はとても大切だと思う。簡単なので、それぞれの家庭で実践することで、日頃料理をしない人でも、出来るようになるきっかけになる。
- ・災害はいつ起こるかわからないからこそ、日頃の備えがとても大切だと改めて感じた。特にパッククッキングは印象に残った。ポリ袋を使って簡単に調理でき、温かい食事をとることができる点は、災害時にとても役立つ方法だと思った。
- ・いつ災害が起こるかわからないので普段から備蓄食を用意しておくことが大事と感じた。
- ・災害用の備蓄は、正直用意するのは腰が重いと思っていた。場所もとるし、災害用にわざわざ買うのもなと思っていたが、今回のセミナーでロー・リングストックや収納テクニックを学び、日常から備蓄していくことで、簡単に備えることができると思った。また、調理も楽しく特にリゾットが鍋とお湯でできることに驚いた。袋で作るので、洗い物も少なく炊飯器も使わず時短となり、災害時だけでなく普段の自炊でも取り入れたいテクニックだと思った。
- ・ガスボンベやコンロの使用期限を知らなかつたので勉強になった。防災は自助が大切だと思ったので、今回お話を聞いてよかったです。
- ・初めての方と一緒に料理できたことが良かった。災害時でも知らない方と連携していくことが求められると思った。帰って、災害時に備えた準備をしようと思った。
- ・オンラインでの参加だったが、調理が工夫されていて、実践してみようと思った。
- ・食器など使わず、水を再活用可能にする調理方法、新聞紙などを活用した配膳方法など、大変参考になった。
- ・災害に向けて備えることを日常に取り入れられるようにしていく必要があると改めて感じた。自らも備えるとともに、実践してもらえるように伝えられるようにしたい。
- ・私は、岡山で地震があったことをきっかけに防災に関する興味がわき参加した。こういったセミナーがどんどん増えてほしい。
- ・袋に入れて混ぜるだけで簡単だったが、袋を縛っているので、味付けが難しかった。災害時以外でも家でも試したいなと思った。
- ・全体を通して、飽きない研修だった。楽しかった。
- ・今回のセミナーにおいて、災害時においても温かい調理を食べられることはとても良いと思った。個人的には、リゾットは美味しかったが、ちょっと苦手だった。
- ・想像以上に味が美味しいことに驚いた。災害時だけでなく、家庭での時短レシピとしても活用できそうだと思った。
- ・セミナーと調理実習がセットで理解が深まった。
- ・とてもおいしくて素晴らしい料理が簡単にできるのに驚いた。災害時だけでなく、常時でも作ることが出来、片付けなども簡単にできそう。
- ・思いのほか美味しく、簡単に作れるところも良かった。また、参加してみたいと思った。
- ・パッククッキングの実習の様子が見られて参考になった。